



お客さまとともに「ふるさと多摩」の未来へ

たましんレポート 2015 TAMASHIN REPORT

[平成26年4月1日～平成27年3月31日]

第82期 業務のご報告

理事長からのごあいさつ

魅力にあふれ活気ある
『地域と金庫の未来共創』
のため、より多くの
地域課題の解決に
貢献してまいります。

理事長 八木 敏郎

いつも〈たましん〉をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
平成26年度の活動をご報告する「たましんレポート2015」をお届け
いたします。1年間のたましんの取り組みとその結果をご覧いただき、
皆さまからの率直なご意見を今後の活動に活かしてまいります。

平成26年度の経済環境について

平成26年度は、年度当初は消費税引き上げに伴う駆け込み需要の
反動減がありましたが、後半にかけて景気は緩やかな回復基調が

続きました。このように、今の経済環境は長期に
わたるデフレ経済の脱却に向けた歴史的な転換期
を迎えていると感じています。

多摩地域においても少しずつ景況感は改善して
きていますが、急激な円安による原材料の高騰や
人手不足などにより景気回復の足取りはまだ重い
と感じます。

このような中、〈たましん〉は事業者の皆さまの
課題を解決し、個人のお客さまには安心・安全に
くらし働くためのサポートを行い、地域の活性化の
ため幅広い活動を進めてまいりました。

『地域と金庫の未来共創』に向けて

平成26年度の預貸金残高は増加しましたが、
地域の皆さまへの貢献としてはまだ不十分と感じて
います。経営理念である「お客さまの幸せづくり」
を念頭に、お客さまの抱える課題の解決に真摯に
取り組んでまいります。

そのためには、〈たましん〉のビジネスモデルの

根幹となる課題解決の質・量を一層高めていくと
ともに、地域における課題解決ネットワークをさらに
充実させ、より多くの地域課題の解決に貢献する
必要があると考えています。

将来の多摩地域の姿を見据えたうえで、持続的
な地域社会の繁栄とくらしの安定の実現に向けて、
平成27年度を初年度とする「中期経営計画
2015」を策定いたしました。この計画は新たな
3ヶ年の経営計画であるとともに、多摩地域に
関わる皆さまが10年後・20年後と発展し続ける
ため、魅力にあふれ活気ある『地域と金庫の未来
共創』を実現するために〈たましん〉が貢献する
ことを示しているものであり、役職員一丸となって
取り組んでまいります。

会員の皆さまをはじめ、地域のお客さまにつま
まはしては今後も変わらぬご愛顧のほどよろしく
お願い申し上げます。

経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

基本方針

わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、
1. 役職員一致の体制を整え
2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

多摩信用金庫企業倫理

1. 社会的公器の自覚と信頼の確立
たましんの基本方針にのっとり、その公共的
役割を自覚し、経営の自己責任に基づく
健全経営に徹することにより、会員、お客さま、
地域社会の信頼を確立していきます。
2. お客さま第一主義の実践と地域社会への
貢献
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を
通じて、お客さまへ質の高い最良のサービス
を提供することを常に目指すとともに、地域
社会の発展に貢献していきます。
3. 法令やルールの厳格な遵守
たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、
社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ
公正な企業運営を行っていきます。
4. 反社会的勢力の排除
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会
的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。
5. 経営情報の公開と地域社会との調和
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示を
はじめとして、広く地域社会とのコミュニケーション
を深め、調和を図っていきます。

◆3月末時点の計数について
は「〇年3月末」、期間中の
計数については「〇年度」
として項目表示しています。
また、財務諸表においては、
決算期数にて表示し、時点・
期間を併記しています。

※「たましんの取り組み」に
ついては、平成27年5月末
までの取り組みを記載して
います。

2

1

ふるさと多摩 八王子

1 四季折々の自然が美しい、世界的な観光地高尾山。8月には高尾山の
魅力を凝縮した「高尾599ミュージアム」がオープン予定。

2 首都大学東京。八王子市は、23の大学・短期大学・高専、約10万人の
学生が集まる全国有数の学園都市。

3 甲州街道を中心に山車や神輿などのパレード・民謡流しなどが盛大
に行われる八王子まつりは、70万人を超える人出で賑わう市内最大の
真夏の祭典。

目次

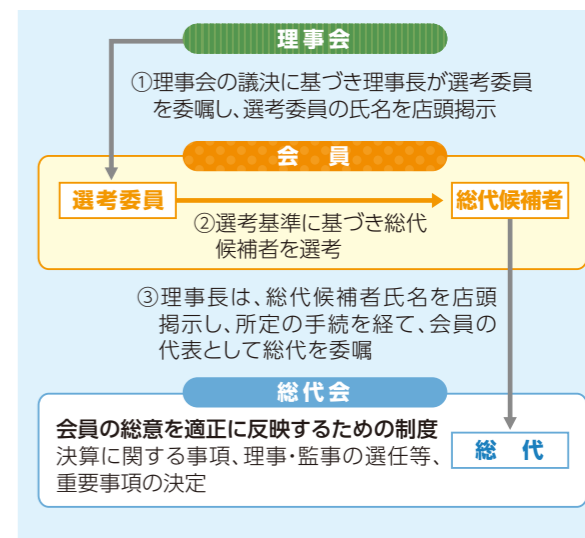
- 理事長からのごあいさつ 1
- 地域金融機関としての役割 3
- たましんの取り組み
企業・事業者への支援 5
個人の皆さまへのお手伝い 7
地域社会への取り組み 9
- 業績ハイライト
預金・年金振込・預かり資産 11
貸出金・事業所融資先数 12
損益の状況 13
自己資本比率 14
不良債権 15
貸出金業種内訳・有価証券 16
- 貸借対照表 17
- 損益計算書・剰余金処分 18
- たましんの
コンプライアンスの考え方 19
- たましんプロフィール・役員一覧・
連結される子会社 21
- 店舗ネットワーク 22

たましんはお客さまとともに 多摩の明るい未来を創っていきます。

たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、日々の活動とよりよいサービスのために活かしてまいります。

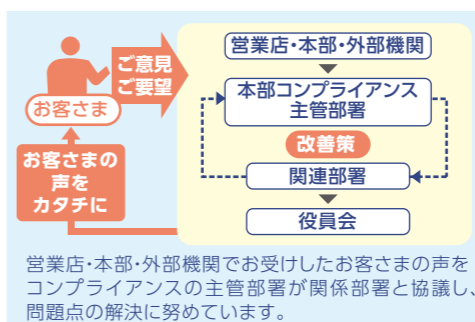
総代会の仕組み 総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。すなわち会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、たましんは、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、たましんでは、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。また、たましんでは総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切に、様々な経営改善に取り組んでいます。



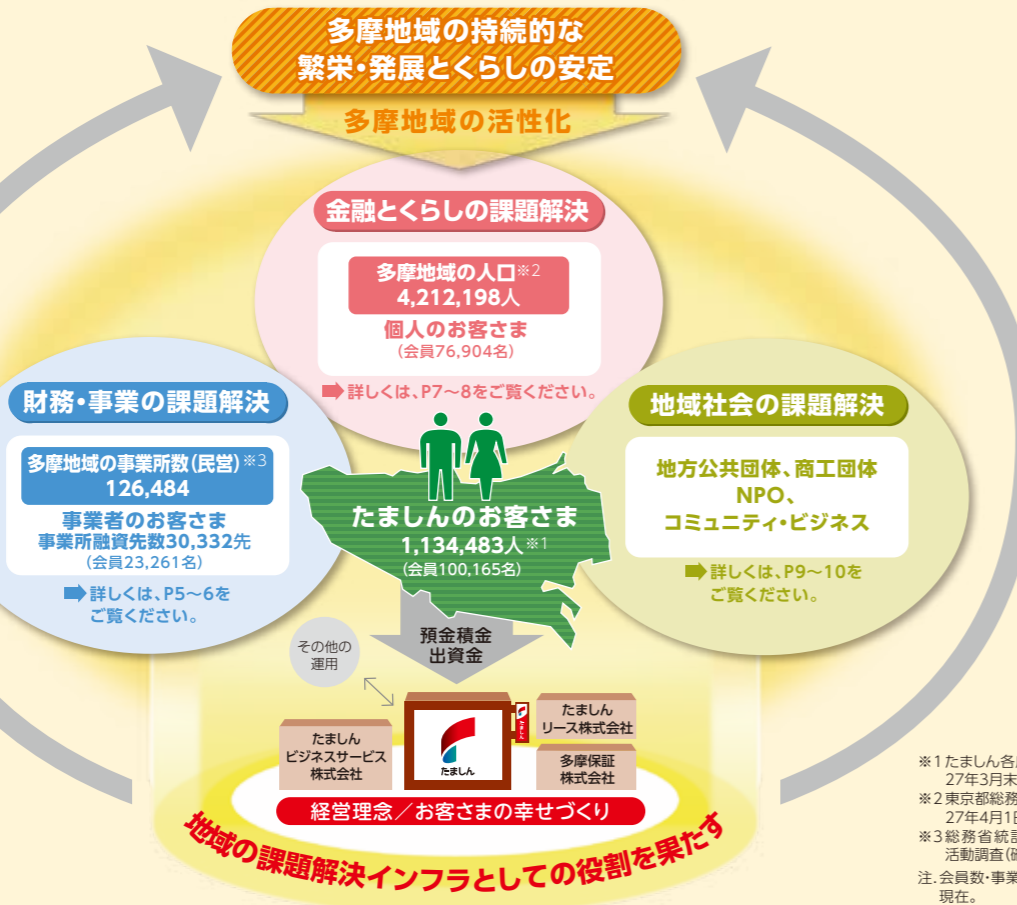
お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接するお客さまの声こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足いただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客さまの声を業務やサービスの充実に役立てています。



たましんに お寄せいただいた声について

平成26年度中にたましんの営業店等にお寄せいただき、コンプライアンス主管部署へ報告されたお客さまの要望・苦情等は3,404件でした(アンケート調査等をのぞく)。内訳としては、商品性や設備、サービス等への要望が1,531件、苦情が1,138件、その他お褒めの言葉や相談等が735件となっています。



※1 たましん各店の預金保有者数の合計(平成27年3月末現在)。
 ※2 東京都総務局「東京都の人口(推計)」(平成27年4月1日現在)。
 ※3 総務省統計局「平成24年経済センサス活動調査(確報)」(平成24年2月1日現在)。
 注: 会員数・事業所融資先数は平成27年3月末現在。

お客さまの事業や地域経済のさらなる繁栄、文化の向上に幅広く取り組んでいます。

たましん法人総合サービスBOB
 たましん法人総合サービス
 多摩地域を中心に事業を営む方を対象に、事業に役立つさまざまなビジネスインフラサービスを提供している会員組織です。

たましん地域経済研究所
 多摩の景況調査や各種経済データの収集・公開を行っています。これらのデータを掲載した季刊の情報誌『多摩けいざい』を発行しています。

多摩らifu倶楽部
 多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくお手伝いを行う会員組織です。「安心したい」「学びたい」「働きたい」「楽しみたい」をテーマとしたイベントやセミナーの開催、地域情報誌『たまら・び』のお届けなどを行っています。

公益財団法人たましん地域文化財団
 多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。『たましん歴史・美術館』『御岳美術館』『たましんギャラリー』の運営や季刊誌『多摩のあゆみ』などを刊行しています。

ビジネスのあらゆる局面でサポート

TOPIC

I 創業支援

TAMA創業スクール

中小企業庁による「平成26年度地域創業促進支援事業」に採択され、「TAMA創業スクール」を全6回のカリキュラムにて実施しました。創業希望者24名が受講し、創業に必要な財務・税務等の基本的知識の習得やビジネスプランの作成支援を行いました。創業スクール終了後も支援施策などの情報提供を行い、継続的に支援をしています。



TAMA創業スクールの様子

創業支援センターTAMA

たましんと多摩大学が連携して運営する『創業支援センターTAMA』では、多摩地域の創業支援機関と連携し、創業塾・セミナーを計37回開催し、578名が参加しました。より幅広いジャンルに対応するため、農業・林業等の新しい分野でも実施しました。

TAMA創業シンポジウムの様子
創業支援機関が定期的に集まり、情報交換をしています

TOPIC

II 事業承継支援

後継者育成塾

多摩地域の次世代ビジネスリーダーの育成塾「TAMA NEXTリーダープログラム7期生」と、農業版後継者育成塾「TAMA NEXTファーマーズプログラム2期生」を実施しました。また、地方公共団体と連携し、「調布市後継者塾第2期生・第3期生」、「日野市次世代リーダー塾日野塾 第1期生」を実施しました。

NEXTリーダープログラム7期生
開校式 副塾長の講座

昭島市事業承継アンケートおよびシンポジウム

昭島市内の2,402事業所に対し、「事業承継および経営実態に関するアンケート」を実施し、事業承継の実態把握のためのデータ収集を行いました。シンポジウムでは、アンケート結果の報告を行うとともに、昭島市内で実際に事業承継を終えた事業者を講師に迎え、実例に基づいた事業承継問題をパネルディスカッション形式で取り上げました。



昭島市事業承継シンポジウムの様子

TOPIC

III 成長支援

信金発! 地域発見フェア

全国の信用金庫のイチオシ企業や物産が東京ドームに集結し、「信金発! 地域発見フェア」が開催され、2日間で合計33,200名が来場されました。販路拡大、異業種連携、広域連携などのビジネスチャンス拡大のお手伝いをしました。

多摩ブルー・グリーン賞

第12回を迎えた多摩ブルー・グリーン賞には、133件ご応募いただき、最優秀賞に株式会社未来樹脂(多摩ブルー賞)、社会福祉法人にじの会(多摩グリーン賞)、ほか優秀賞9件、奨励賞10件および特別賞2件を決定しました。



表彰式の様子

しんきんASEANビジネス支援協議会

朝日、瀬戸、蒲郡信用金庫とともに「しんきんASEANビジネス支援協議会」を設立しました。タイのバンコクで同協議会主催による4信用金庫合同「バンコク信金会」を開催し、お客さまの海外販路拡大支援を行いました。



バンコク信金会での商談会の様子

マニファクチャリング・インドネシア2014

インドネシアで開催された機械関連見本市「マニファクチャリング・インドネシア2014」に「TAMAブース」を出展しました。多摩地域の企業5社が参加し、現地企業と多くの商談が行われました。



TAMAブースの様子

安心・豊かな暮らしのお手伝い

TOPIC I

くらしの相談・安心サポート

すまいるプラザの取り組み

「すまいるプラザ」は、個人のお客さまの暮らしに関する様々なご相談にお応えするコンサルティング専門の店舗です。平日夜7時まで、土日も営業し、ゆったりとしたスペースでじっくりご相談いただけます。平成26年度は、資産運用や保険、遺言・相続、子育てに関することなど8,073件のご相談をいただきました。また、「2015年金融市場の見通し」「大切な家族のために『相続』を『争続』にしないコツ」などお客さまの関心の高いテーマを中心に「すまいるセミナー」を264回開催し、2,303名の方にご参加いただきました。

●すまいるプラザの店舗網については、裏表紙をご覧ください。



毎月各すまいるプラザにて様々なセミナーを開催しています

すまいるプラザ・すまいるカウンター オープン

府中支店リニューアルに伴い、「すまいるプラザ」8店舗目となる「すまいるプラザ府中」がオープンしました。また、永山支店、中河原支店、東立川支店に、ゆっくりじっくりご相談できる「すまいるカウンター」を設置し、すまいるカウンター設置店舗は26店舗に拡大しました。



すまいるプラザ府中

TOPIC II

くらしの充実

たましん従業員サポート制度「Life & Work」取扱開始

たましん従業員サポート制度「Life&Work」(愛称:らいく)の取扱いを開始しました。たましんと提携を結んだ事業所にお勤めの方は、提携社員ローン「ウィズ」など、従業員の福利厚生支援の専用の商品・サービスをご利用いただけるようになりました。多摩地域の事業所にお勤めの方のくらしと仕事両面の充実を応援しています。



らいく提携事業所にお勤めの皆さまへ

たましんトラベルサークル

たましんトラベルサークル「伊勢神宮“新宮参り”と長良川の鶺鴒い」2泊3日の旅を催行し、732名の方にご参加いただきました。また、「人気の“星野リゾート”で地産地消のランチ・ぶどう狩り」など日帰り旅行5コースをご用意し、6,509名の方にお楽しみいただきました。



伊勢神宮鳥居

多摩カップ

健康増進・異業種交流の場として、「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント(愛称:多摩カップ)」を開催し、2,201名の方が参加されました。



表彰式の様子

TOPIC III

子育て支援

夏休み親子自然体験ひの・は・ら

日本女子体育大学と連携し、「夏休み親子自然体験14ひのはら」を開催しました。520名の方にご参加いただき、豊かな自然のなかで親子・親同士のコミュニケーションを深めていただきました。



ツリークライミングの様子

見て聞いて知って得する入園・入学夏フェスタ

立川私立幼稚園協会との共催で「見て聞いて知って得する入園・入学夏フェスタ」を開催し、幼稚園のPR展示や子育てに関するセミナーなどを実施しました。入園前に知っておきたい情報満載のイベントとなりました。



特色ある園児教育をPR

地域とともに魅力・活気にあふれるまちづくり

TOPIC

I

「地方創生」への取り組み

地方公共団体・支援機関向け勉強会

多摩地域の地方公共団体および支援機関を対象に、地方創生に向けた取り組みについての勉強会などを開催しています。「地域経済分析システム」(RESAS:効果的な地方版総合戦略を立案するための地域の現状分析や将来像の予測などを行うシステム)の活用についての勉強会には、30市町村13団体、合計139名が参加し、互いの取り組みについて積極的な意見交換がなされました。



地域経済分析システム勉強会の様子(平成27年5月1日)

TOPIC

II

地域と連携したまちづくり

地方公共団体との連携

多摩地域のまちづくりに貢献するため、地域住民や事業所、NPO法人、地方公共団体、商工団体などと協働して地域課題の解決に取り組んでいます。地域公共団体とは、創業支援や中小企業支援をはじめ、産業活性化を図ることを目的とした連携に取り組んでいます。

武蔵野市との連携協定締結式
武蔵野市市長と八木理事長

東京経済大学と連携協力協定締結

東京経済大学と連携協力協定を締結しました。地域や事業所のニーズと大学の研究シーズとのマッチングやアンケート調査などを通じ、中小企業の課題や商店街活性化、まちづくりなど、多摩地域が抱える課題への解決支援を推進しています。



東京経済大学堺学長と八木理事長

TOPIC

III

地域情報の発信

広報たまちいき 発行

多摩地域をもっと知ってもらって楽しんでいただくために、お住まいのまちや隣町の情報が満載の地域情報紙「広報たまちいき」を発行しています。「働きたい」「学びたい」「楽しみたい」「安心したい」の各テーマに沿って特集記事やイベント、時季にあったおみやげなど地域の魅力を広く紹介しています。たましんの各店舗のほか、市役所や図書館など多摩地域内500箇所以上の施設に設置しています。



広報たまちいき

新春講演会

たましんRISURUホールにて、多摩大学学長寺島実郎氏による「2015年の展望～世界と日本の新局面」と題した新春講演会を開催しました。約830名の方が熱心に耳を傾けました。



寺島実郎氏の講演の様子

TOPIC

IV

商店街活性化

補助金説明会

商店街と連携した地域活性化を考えている事業所、創業やコミュニティビジネスを考えているなどを対象に、経済産業省平成25年度補正予算「地域商店街活性化事業」(にぎわい補助金)の説明会を開催し、21団体に参加しました。



補助金説明会の様子

TOPIC

V

支店機能・ネットワークの充実

リニューアルオープン

中河原支店、府中支店、東立川支店をリニューアルしました。全席座ってお手続き・ご相談いただける窓口とするなど、快適・便利でより相談しやすい店舗となりました。リニューアルオープン感謝デーには数千名のお客さまにご来店いただきました。



リニューアルオープンセレモニーの様子(左から中河原支店、府中支店、東立川支店)

【預金・年金振込・預かり資産】

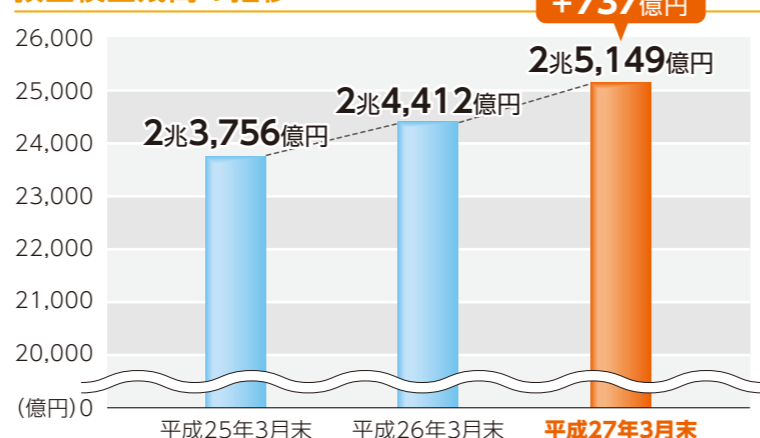
預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は737億円増加しました。

預金積金残高は、地域の皆さまからのご支持をいただいたことにより、前期より737億円増加し2兆5,149億円となりました。

今後も地域の皆さまの生活になくてはならない地域金融機関として、安心してお取り引きいただけるサポート体制を築いてまいります。

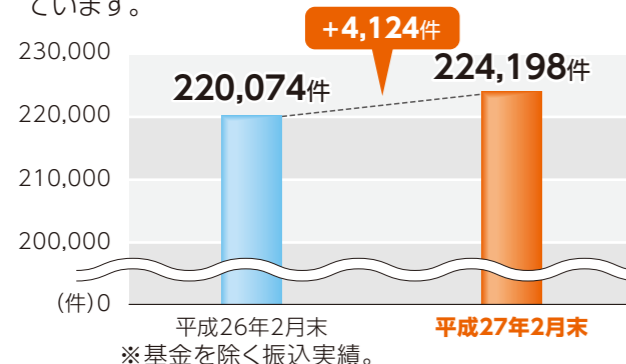
預金積金残高の推移



年金振込件数の比較

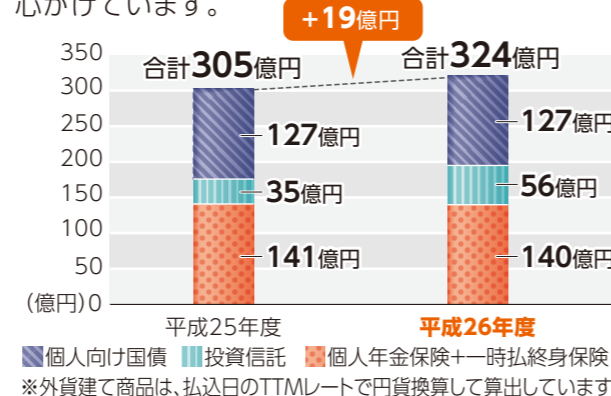
年金振込件数は、前年同月比で4,124件増加しました。

お客さまから、変わらぬご信頼・ご支持をいただいています。



預かり資産取扱額の比較

預かり資産のお取扱い額は19億円増加しました。ご提案にあたっては、金融商品取引法等の法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて適切な説明を心がけています。



※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【貸出金・事業所融資先数】

貸出金は増加、事業所融資先数は減少しました。

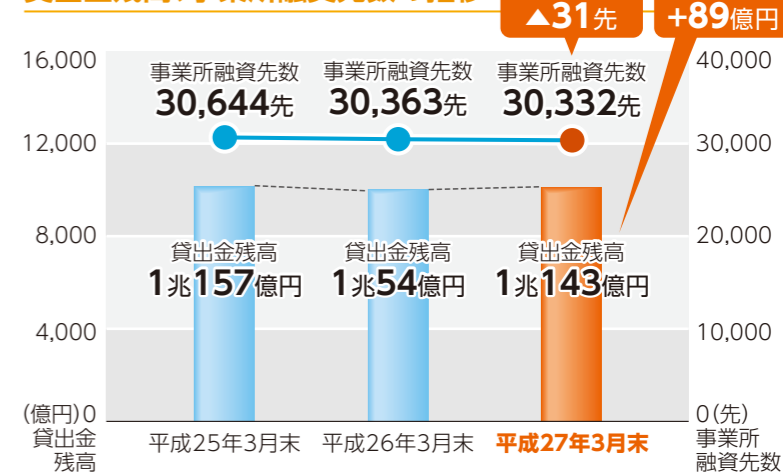
より一層の創業・事業承継支援など課題解決活動を進めます。

貸出金残高は、地域の皆さまが抱える課題の解決に積極的に取り組んだことから、89億円増加し、1兆143億円となりました。事業性のご融資は前期比165億円増加し、個人のお客さまへのご融資は前期比75億円の減少となりました。

融資をご利用いただいている事業所のお客さまの数は30,332先となりました。創業・事業承継などの支援に積極的に取り組んでまいりましたが、民間事業所数が減少している多摩地域の現状の中、前年比微減となりました。

今後は、より多くのお客さまの悩みや課題に応えられるよう、より一層行動力を増して取り組んでまいります。

貸出金残高、事業所融資先数の推移



※個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・消費資金等が含まれます。
 ※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは含まれておりません。
 ※たましんレポート2013までの算出方法とは異なります。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

《金融円滑化と事業支援への取り組みについて》

たましんは、地域のお客さまの悩みや課題を共有し、その課題解決に取り組むことにより金融の円滑化を図っています。企業・事業者のお客さまには、経営改善計画書の策定支援や外部専門家との連携等、コンサルティング機能の発揮による質の高い経営改善や事業再生に取り組んでおり、その成果として、事業承継のためのM&Aを成立させるなどの課題解決例もあります。個人のお客さまには、ライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供しています。今後も、お客さまの課題解決を図り、地域の発展に寄与するために一層の金融の円滑化に取り組んでまいります。

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「貸付条件の変更等の状況」等については、たましんホームページに掲載しています。

【損益の状況】

業務純益は62億円、 当期純利益は37億円となりました。

収益をさらなる地域貢献へ

貸出金残高は増加しましたが、金利の低下により貸出金利息や預け金利息などが減少したことを主な要因とし、業務純益は前期比1.3億円減少の62.5億円となりました。金庫本来の事業活動における利益を示すコア業務純益は、前期比0.8億円増加の59.8億円となりました。

当期純利益については、臨時収益の減少や固定資産の減損損失を計上したこと等により、前期比1.3億円減少の37.4億円となりましたが、引き続き安定した収益を確保することができました。

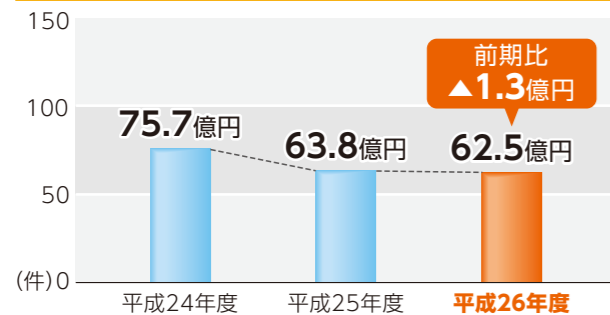
損益の状況

(単位:百万円)

| 科目 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|--------------|--------|--------|
| 業務粗利益 | 35,394 | 34,899 |
| うち資金利益 | 32,988 | 32,538 |
| うち役員取引等利益 | 2,187 | 2,165 |
| うちその他業務利益 | 218 | 195 |
| 一般貸倒引当金繰入額 | △ 308 | △ 152 |
| 経費 | 29,313 | 28,798 |
| 業務純益 | 6,389 | 6,252 |
| コア業務純益 | 5,903 | 5,988 |
| 臨時損益 | △ 633 | △ 715 |
| うち個別貸倒引当金繰入額 | 1,621 | 1,765 |
| 経常利益 | 5,753 | 5,532 |
| 特別損益 | △ 190 | △ 627 |
| 当期純利益 | 3,879 | 3,743 |

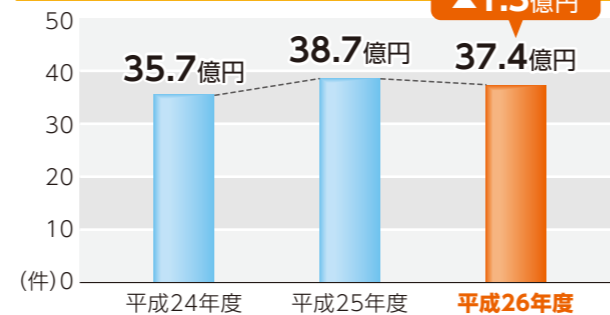
*本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、18ページ記載の損益計算書における「経費」とは異なります。

業務純益の推移



*業務純益とは…金融機関固有の利益指標で、基本的な業務の成果を示します。業務粗利益から業務遂行に必要とされる費用である経費(除く臨時的経費)および一般貸倒引当金繰入額を除いたもので、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。
*コア業務純益とは…業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益で算出され、金庫本来の事業活動での利益を把握するものです。

当期純利益の推移



*単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【自己資本比率】

自己資本比率は8.72%となりました。

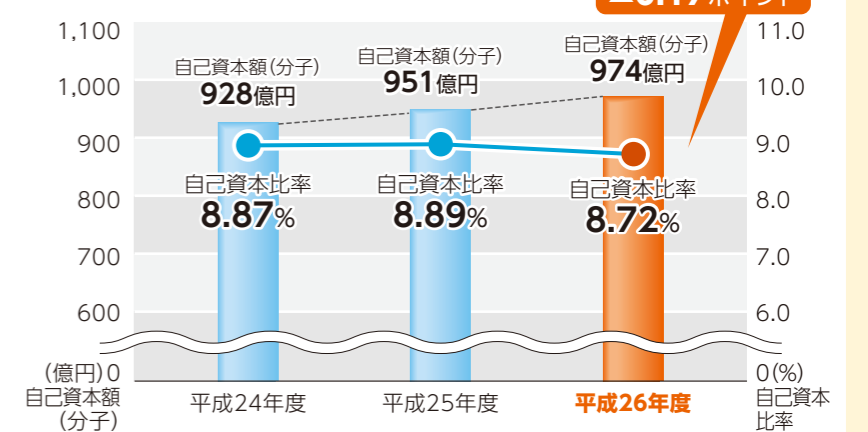
経営の健全性向上へ

平成26年度の自己資本比率については、「自己資本の額」(分子)は当期純利益の内部留保等により前期比23億円増加の974億円となりました。

一方、「リスク・アセット等の額」(分母)は事業性の貸出金、事業債等の有価証券が増加したことなどにより前期比472億円増加の1兆1,175億円となり、自己資本比率は前期比0.17ポイント低下の8.72%となりました。

たましんは自己資本比率について、比率の高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一と考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益の内部留保を着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。

自己資本比率の推移



自己資本の額 (コア資本に係る基礎項目の額 - コア資本に係る調整項目の額)

$$\frac{\text{信用リスク・アセットの額の合計額} + \text{オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8\%で除して得た額}}{\text{自己資本の額 (分子)}}$$

自己資本の額の内訳

(単位:百万円)

| 項目 | 平成26年度 | 経過措置による不算入額 |
|---|--------|-------------|
| コア資本に係る基礎項目の額 (イ) | 97,822 | |
| 普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額 | 94,177 | |
| うち、出資金及び資本剰余金の額 | 24,116 | |
| うち、利益剰余金の額 | 70,782 | |
| うち、外部流出予定額(△) | 719 | |
| うち、上記以外に該当するものの額 | △ 1 | |
| コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額 | 1,808 | |
| うち、一般貸倒引当金コア資本算入額 | 1,808 | |
| 土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 | 1,836 | |
| コア資本に係る調整項目の額 (ロ) | 328 | |
| 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額 | 246 | 986 |
| 前払年金費用の額 | 82 | 328 |
| 自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ) | 97,493 | |

*自己資本比率の算出方法については、自己資本比率規制の改正に伴い平成25年度決算より一部変更されています。

資産等の項目

(単位:百万円)

| 項目 | 資産の額等 | 信用リスク・アセット等の額 |
|---------------------------------|-----------|---------------|
| 信用リスク・アセットの額の合計額 | 2,947,705 | 1,051,201 |
| 資産(オン・バランス項目) | 2,774,532 | 1,029,954 |
| 現金 | 22,836 | — |
| 政府・中央銀行向け等 | 762,442 | 25,189 |
| 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け | 793,658 | 180,941 |
| 法人等向け | 403,680 | 299,197 |
| 中小企業等向け及び個人向け | 325,529 | 228,447 |
| 抵当権付住宅ローン | 77,954 | 26,595 |
| その他 | 388,428 | 269,582 |
| オフ・バランス取引等項目 | 172,989 | 20,955 |
| CVAリスク相当額を8%で除して得た額 | — | 289 |
| 中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額 | 182 | 2 |
| オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額 | — | 66,333 |
| リスク・アセット等の額の合計額 | 2,947,705 | 1,117,534 |

*単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【不良債権】

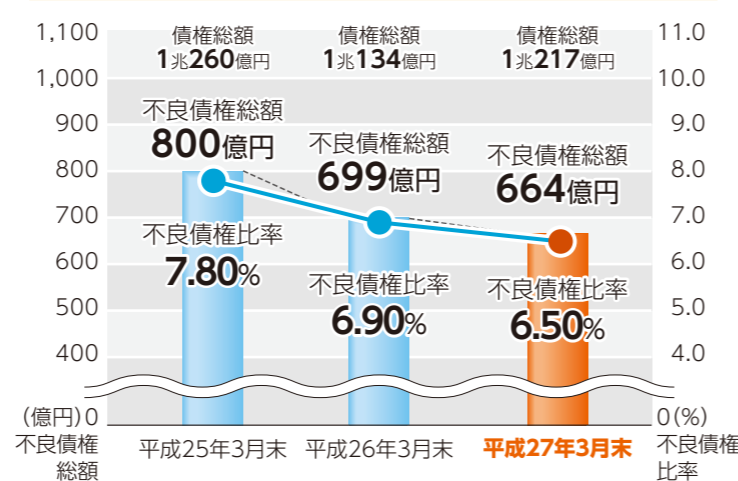
不良債権比率は6.50%です。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、664億円となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。その取り組みの効果が表れ、お客さまの業況も徐々に改善方向にあります。その結果、金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は平成26年3月末より減少し664億円となり、不良債権比率は0.4ポイント低下し6.50%となりました。今後もお客さまのさらなる課題解決・業況改善のため、金融面・非金融面の幅広い支援を積極的に行ってまいります。

※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、当金庫が保証する私募債を対象としています。

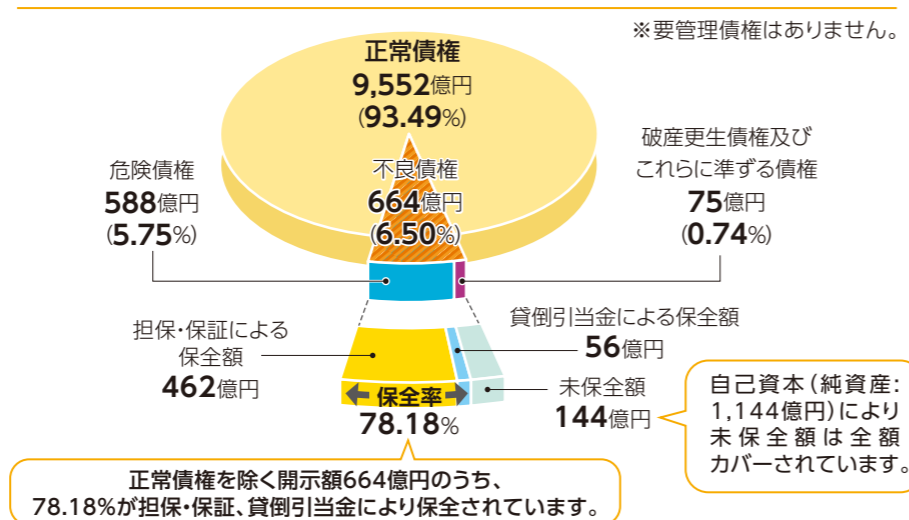
不良債権の推移(金融再生法における開示債権)



不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額664億円のうち、78.18%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの21.81%にあたる144億円は、自己資本(純資産1,144億円)により、全額カバーされています。

金融再生法開示債権の区分別割合と、同債権に対する保全状況



※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【貸出金業種内訳・有価証券】

ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましんのご融資は、幅広く、小口多数

たましんは、特定の業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、多くのお客さまの課題を共有し、共に解決していくことで、地域で事業を営む方や地域で生活している方を支援するという、たましんの基本方針に基づいています。

貸出金業種別残高内訳

(単位:百万円)

| 業種区分 | 平成26年3月末 | | 平成27年3月末 | | 業種区分 | 平成26年3月末 | | 平成27年3月末 | |
|------------------|----------|--------|----------|--------|------------------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| | 残高 | 構成比(%) | 残高 | 構成比(%) | | 残高 | 構成比(%) | 残高 | 構成比(%) |
| 製造業 | 96,200 | 9.5 | 98,199 | 9.6 | 物品賃貸業 | 2,537 | 0.2 | 2,050 | 0.2 |
| 農業、林業 | 564 | 0.0 | 562 | 0.0 | 学術研究、専門・技術サービス業 | 11,323 | 1.1 | 10,107 | 0.9 |
| 漁業 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 宿泊業 | 963 | 0.0 | 788 | 0.0 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 166 | 0.0 | 149 | 0.0 | 飲食業 | 19,856 | 1.9 | 20,476 | 2.0 |
| 建設業 | 95,326 | 9.4 | 95,934 | 9.4 | 生活関連サービス業、娯楽業 | 12,110 | 1.2 | 11,963 | 1.1 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 525 | 0.0 | 717 | 0.0 | 教育、学習支援業 | 5,833 | 0.5 | 6,142 | 0.6 |
| 情報通信業 | 5,544 | 0.5 | 6,126 | 0.6 | 医療・福祉 | 35,541 | 3.5 | 36,191 | 3.5 |
| 運輸業、郵便業 | 14,498 | 1.4 | 15,030 | 1.4 | その他のサービス | 61,707 | 6.1 | 65,639 | 6.4 |
| 卸売業、小売業 | 90,164 | 8.9 | 91,497 | 9.0 | 地方公共団体 | 28,658 | 2.8 | 26,374 | 2.6 |
| 金融業、保険業 | 7,589 | 0.7 | 7,544 | 0.7 | 不動産売買業 | 28,568 | 2.8 | 30,477 | 3.0 |
| 不動産業 | 277,460 | 27.5 | 287,604 | 28.3 | 不動産賃貸・管理業 | 238,549 | 23.7 | 241,412 | 23.7 |
| 不動産売買業 | 28,568 | 2.8 | 30,477 | 3.0 | 個人* | 238,845 | 23.7 | 231,261 | 22.7 |
| 不動産賃貸・管理業 | 238,549 | 23.7 | 241,412 | 23.7 | 合計 | 1,005,420 | 100.0 | 1,014,363 | 100.0 |
| 不動産流動化等を目的とするSPC | — | — | — | — | ※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。 | | | | |
| 不動産関連地方公社等 | 10,342 | 1.0 | 15,714 | 1.5 | | | | | |

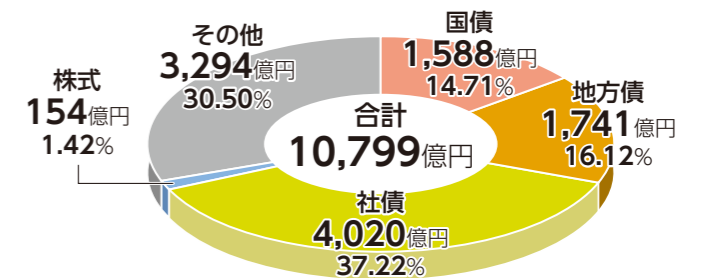
資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで国内外の債券を中心に安定した運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。

国内外の金利が低下したことや、円安・株高が進行したことにより、保有有価証券の評価益は277億円になりました。

※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。
 ※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と時価等の差額です。
 ※3 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

有価証券の種類別残高内訳(平成27年3月末現在)



有価証券の評価差額の推移

(単位:億円)

| 有価証券 | 種類 | 平成26年3月末 | 平成27年3月末 | | 増減 |
|------|-----|----------|----------|--------|-----|
| | | 評価差額 | 取得原価等 | 時価等 | |
| 有価証券 | 株式 | 46 | 154 | 248 | 94 |
| | 債券 | 98 | 7,350 | 7,467 | 116 |
| | その他 | 38 | 3,294 | 3,361 | 67 |
| 合計 | | 183 | 10,799 | 11,076 | 277 |

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸借対照表

第82期 貸借対照表

平成27年3月31日現在(単位:百万円)

| 科目 | 金額 |
|-------------|-----------|
| 現金 | 22,836 |
| 預け金 | 610,787 |
| 買入金銭債権 | 37 |
| 金銭の信託 | 8,484 |
| 商品有価証券 | 54 |
| 商品国債 | 11 |
| 商品地方債 | 43 |
| 有価証券 | 1,104,955 |
| 国債 | 162,034 |
| 地方債 | 176,110 |
| 社債 | 406,089 |
| 株式 | 24,839 |
| その他の証券 | 335,880 |
| 貸出金 | 1,014,363 |
| 割引手形 | 13,461 |
| 手形貸付 | 24,575 |
| 証書貸付 | 963,455 |
| 当座貸越 | 12,872 |
| 外国為替 | 1,056 |
| 外国他店預け | 1,028 |
| 買入外国為替 | 0 |
| 取立外国為替 | 27 |
| その他資産 | 14,067 |
| 未決済為替貸 | 356 |
| 信金中金出資金 | 7,265 |
| 前払費用 | 19 |
| 未収収益 | 4,306 |
| 先物取引差入証拠金 | 30 |
| 金融派生商品 | 163 |
| その他の資産 | 1,924 |
| 有形固定資産 | 32,337 |
| 建物 | 6,554 |
| 土地 | 21,310 |
| リース資産 | 84 |
| 建設仮勘定 | 8 |
| その他の有形固定資産 | 4,377 |
| 無形固定資産 | 1,709 |
| ソフトウェア | 1,073 |
| リース資産 | 22 |
| その他の無形固定資産 | 613 |
| 前払年金費用 | 568 |
| 債務保証見返 | 6,564 |
| 貸倒引当金 | △ 7,505 |
| (うち個別貸倒引当金) | (△ 5,697) |
| 資産の部合計 | 2,810,317 |

注. 優先出資(引受先:信金中央金庫)につきましては、平成23年12月9日に信金中央金庫より買入し、平成23年12月22日に特別積立金(優先出資消却積立金)及び期中利益により消却しました。ただし、「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に定める規定に従い「優先出資金」及び「資本準備金」として表示しています。

| 科目 | 金額 |
|--------------|-----------|
| 預金積金 | 2,514,941 |
| 当座預金 | 52,337 |
| 普通預金 | 1,160,643 |
| 貯蓄預金 | 10,052 |
| 通知預金 | 2,011 |
| 定期預金 | 1,162,065 |
| 定期積金 | 103,284 |
| その他の預金 | 24,546 |
| 借入金 | 36,051 |
| コールマネー | 105,749 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 16,278 |
| 外国為替 | 13 |
| 売渡外国為替 | 13 |
| その他負債 | 7,108 |
| 未決済為替借 | 567 |
| 未払費用 | 733 |
| 給付補填備金 | 149 |
| 未払法人税等 | 790 |
| 前受収益 | 162 |
| 払戻未済金 | 52 |
| 職員預り金 | 730 |
| 金融派生商品 | 336 |
| リース債務 | 110 |
| 資産除去債務 | 347 |
| その他の負債 | 3,128 |
| 賞与引当金 | 1,101 |
| 退職給付引当金 | 28 |
| 役員退職慰労引当金 | 464 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 270 |
| 偶発損失引当金 | 221 |
| 繰延税金負債 | 4,031 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 3,091 |
| 債務保証 | 6,564 |
| 負債の部合計 | 2,695,916 |
| 出資金 | 23,349 |
| 普通出資金 | 17,999 |
| 優先出資金 | 5,350 |
| 資本剰余金 | 766 |
| 資本準備金 | 766 |
| 利益剰余金 | 70,782 |
| 利益準備金 | 21,300 |
| その他利益剰余金 | 49,482 |
| 特別積立金 | 43,500 |
| 当期末処分剰余金 | 5,982 |
| 処分未済持分 | △ 1 |
| 会員勘定合計 | 94,897 |
| その他有価証券評価差額金 | 18,060 |
| 土地再評価差額金 | 1,443 |
| 評価・換算差額等合計 | 19,503 |
| 純資産の部合計 | 114,400 |
| 負債及び純資産の部合計 | 2,810,317 |

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

損益計算書・剰余金処分

第82期 損益計算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日(単位:千円)

| 科目 | 金額 |
|------------|------------|
| 経常収益 | 39,685,547 |
| 資金運用収益 | 33,687,382 |
| 貸出金利息 | 22,314,094 |
| 預け金利息 | 1,583,984 |
| コールローン利息 | 294 |
| 有価証券利息配当金 | 9,345,762 |
| その他の受入利息 | 443,247 |
| 役務取引等収益 | 3,685,061 |
| 受入為替手数料 | 1,834,803 |
| その他の役務収益 | 1,850,258 |
| その他業務収益 | 606,547 |
| 商品有価証券売却益 | 158 |
| 国債等債券売却益 | 335,638 |
| 国債等債券償還益 | 2,805 |
| その他の業務収益 | 267,945 |
| その他経常収益 | 1,706,555 |
| 償却債権取立益 | 858,912 |
| 株式等売却益 | 505,851 |
| 金銭の信託運用益 | 135,050 |
| その他の経常収益 | 206,741 |
| 経常費用 | 34,152,620 |
| 資金調達費用 | 1,152,896 |
| 預金利息 | 973,962 |
| 給付補填備金繰入額 | 71,928 |
| 借入金利息 | 9,209 |
| コールマネー利息 | 69,639 |
| 債券貸借取引支払利息 | 20,706 |
| その他の支払利息 | 7,449 |
| 役務取引等費用 | 1,519,258 |
| 支払為替手数料 | 684,464 |
| その他の役務費用 | 834,794 |
| その他業務費用 | 411,537 |
| 外国為替売買損 | 88,939 |
| 国債等債券売却損 | 85,838 |
| 国債等債券償還損 | 140,377 |
| 金融派生商品費用 | 15,169 |
| その他の業務費用 | 81,213 |
| 経費 | 28,871,458 |
| 人件費 | 16,538,451 |
| 物件費 | 11,773,701 |
| 税金 | 559,306 |
| その他経常費用 | 2,197,468 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,613,475 |
| 貸出金償却 | 220,570 |
| 株式等売却損 | 48,085 |
| 株式等償却 | 1,924 |
| 金銭の信託運用損 | 16,593 |
| その他の経常費用 | 296,818 |
| 経常利益 | 5,532,926 |

| 科目 | 金額 |
|------------------------|-----------|
| 特別利益 | 12,993 |
| 固定資産処分益 | 12,993 |
| 特別損失 | 640,204 |
| 固定資産処分損 | 414,193 |
| 減損損失 | 226,011 |
| 税引前当期純利益 | 4,905,716 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 915,860 |
| 法人税等調整額 | 246,435 |
| 法人税等合計 | 1,162,296 |
| 当期純利益 | 3,743,419 |
| 繰越金(当期末残高) | 1,859,465 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | △ 94,251 |
| 会計方針の変更を反映した繰越金(当期末残高) | 1,765,214 |
| 土地再評価差額金取崩額 | 473,770 |
| 当期末処分剰余金 | 5,982,405 |

第82期 剰余金処分 平成26年4月1日～平成27年3月31日(単位:円)

| 科目 | 金額 |
|---------------------|---------------|
| 当期末処分剰余金 | 5,982,405,365 |
| 繰越金(期首残高) | 1,859,465,939 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | △ 94,251,056 |
| 土地再評価差額金取崩額 | 473,770,969 |
| 当期純利益 | 3,743,419,513 |
| 剰余金処分額 | 4,099,990,337 |
| 利益準備金 | 380,000,000 |
| 普通出資に対する配当金(年 4.0%) | 719,990,337 |
| 特別積立金 | 3,000,000,000 |
| 繰越金(当期末残高) | 1,882,415,028 |

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

安心してお取引引きいただける態勢を強化 しています。

たましんの経営理念は「お客さまの幸せづくり」です。事業を営む方にとっても、個人の方にとっても、誰もが安心して暮らしていける地域をしっかりと支えていけるよう、経営管理を強化しています。

内部統制方針について

内部管理態勢の機能性、整備の継続性を強化するため、「内部統制方針」を定めています。本方針では、理事会が決定する重要な業務執行について、整備すべき体制及び事項を明確にし、充実した内部統制管理の確立のため、コンプライアンス統括部署、統合的リスク管理部署、及び業務運営部門から独立した内部監査部署並びに監事が担う役割についても定めています。

内部監査について

内部監査とは、組織体の経営目標の効果的な達成に役立つことを目的として、公正かつ独立の立場で、業務運営の効率性と有効性、財務諸表の信頼性、法令等および社内規定の遵守状況等を評価し、その結果に基づいて助言・勧告を行う活動です。たましんでは、業務運営部門(子会社を含む)から独立した立場の監査室が、業務運営部門の内部統制の有効性、業務取扱の適切性等を検証し、その結果を検討・評価して理事会へ報告しています。また、関連部署に対しては問題点の改善に向けた助言・提言を行う他、改善状況の確認を行っています。

コンプライアンス宣言

当金庫は、お客さまや社会の信頼にお応えするため、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、高い見識と倫理観をもち、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして企業活動を遂行してまいります。コンプライアンスを礎となす風土を確立するため、役員職員総意の下に「コンプライアンス宣言」を策定し、遵守することを宣言いたします。

1 信頼の確保

多摩信用金庫は、公共的使命と社会的責任を十分認識し、健全な業務運営を通じて、地域社会やお客さまから信頼を確保します。

2 誠実で公明正大な企業活動

多摩信用金庫は、法令やルールを厳格に遵守するとともに、社会規範に従い、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

3 地域社会への貢献

多摩信用金庫は、お客さまや地域の課題を共有し、解決することにより地域社会へ貢献します。

4 適切な情報開示の徹底

多摩信用金庫は、経営等の情報を公正かつ適切に開示することにより、透明な経営を実現します。

5 反社会的勢力の排除

多摩信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除します。

コンプライアンス態勢について

| コンプライアンス態勢の整備 | コンプライアンスの運営態勢 |
|---|---|
| 信用金庫は、協同組織の金融機関として、地域の中小企業や個人の皆さまの金融の円滑化を通じて、地域社会の繁栄に奉仕することを基本理念としています。たましんでは、地域とともに歩む金融機関として、地域のお客さまから真に信頼されるためには、法令や法令に基づく各種ルール及び社会規範を遵守することは当然の責務であるとの認識に立ち、コンプライアンス(法令等遵守)態勢の整備に努めています。 | コンプライアンスの運営態勢としては、法務相談室をコンプライアンスを統括する部門と位置付け、法令等遵守の遂行に必要な権限を付与し、営業推進部門等からの独立性を確保し牽制機能を発揮させ、金庫全体のコンプライアンス態勢の整備に努めています。また、本部各部室及び営業店にはコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスの徹底に努めています。 |
| コンプライアンス・マニュアル | コンプライアンス・プログラム |
| 企業倫理及び行動規範を制定するとともに、それらと法令等各種ルールの解説を記載した「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その内容の周知徹底を継続して図っています。 | 年度ごとにコンプライアンスに対する取組計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、これに基づいてコンプライアンスの定着化を図るための各種研修、及びコンプライアンス環境等の整備を図るための諸施策を実施しています。 |

個人情報保護について

金融機関は、コンピュータ管理された大量の個人情報を保有しています。保有している個人情報が流出すると、お客さまに多大なご迷惑をお掛けすることになります。たましんでは、個人情報の適切な保護と利用を図るための基本方針として「個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)」を策定し、公表しています。また、お客さまの個人情報は、利用目的を特定した上で利用しています。さらに、個人情報の取扱いに関する規程・要領等を整備し、職員研修を実施するとともに、遵守状況についての監査を行い、お客さまの個人情報が漏えいや毀損することを防ぐために万全を期しています。

理事会

平成26年度の理事会は、平成26年4月22日を第1回として以後13回開催し、当金庫の経営上の基本的事項を決定しました。また、内部管理態勢については、その実効性を高めるための様々な施策を実施しました。

財務局金融検査・日本銀行考査

平成26年5月9日より財務局による金融検査が実施されました。なお、平成26年度は日本銀行による考査は実施されませんでした。

監事監査

信用金庫法第35条の7において準用する会社法第381条第1項及び信用金庫法第38条の2第3項に基づき監査を行いました。なお、信用金庫法第32条第5項に規定する「員外監事」を選任しています。また、監事は定期的に監事会を開催し、監査体制の充実を図りました。

会計監査人監査

信用金庫法第38条の3において準用する会社法第329条第1項により選任した「太陽有限責任監査法人」により、財務全般についての会計監査を受けました。

たましんプロフィール

平成27年3月末現在

| | | | |
|-------|--|-------|---------------------------------------|
| 創 立 | 昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫 | 店 舗 数 | 本支店……76／出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……60 |
| 純 資 産 | 1,144億円 | 役職員数 | 2,246名(パート245名含む) |
| 出 資 金 | 233億円 | 職 員 数 | 1,988名(男性1,174名、女性814名) |
| 本 店 | 東京都立川市曙町2丁目8番28号 | | |

役員一覧

平成27年3月末現在

| | | | |
|-------------------|------------|-----------|-------------------------------------|
| 会 長(代表理事) 佐藤 浩二 | 常勤理事 福田 博之 | 理事 秋本 誠一 | 常勤監事 杉本 節次 |
| 理 事 長(代表理事) 八木 敏郎 | 常勤理事 鈴木 忠 | 理事 岩崎 春伸 | 監 事 安藤 謙治 |
| 専務理事(代表理事) 石垣 圭一 | 常勤理事 谷 邦義 | 理事 関塚 時紀生 | 監 事 小沢 伸光 |
| 常務理事(代表理事) 加幡 英雄 | 常勤理事 橋本 浩 | 理事 猿渡 昌盛 | 監 事 眞田 幸光 (員外) |
| 常務理事(代表理事) 小俣 勝俊 | 常勤理事 反町 聡 | | 監事 眞田幸光は、 信用金庫法第32条第5項の 監事です。 |
| 常勤理事 鈴木 邦治 | 常勤理事 齊藤 裕之 | | |

連結される子会社

平成27年3月末現在

| たましんビジネスサービス株式会社 | たましんリース株式会社 | 多摩保証株式会社 |
|---|--|--|
| 設立／昭和41年3月24日 所在地／〒190-0022 立川市錦町4-4-4 TEL／042-527-3008 FAX／042-522-7893 資本金／4千万円 当金庫出資比率／100% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ▶各種集中事務処理▶ATMの監視、運用管理▶債権書類管理 ▶現金精査、定期的集配金▶メーカーの運行、輸送警備 ▶重要書類の回収、保管、廃棄▶各種物販▶コムセンターの管理 ▶駐車場、ランド、研修所、倉庫管理 常勤役員／代表取締役 倉俣 安男 専務取締役 佐藤 茂 取 締 役 黒木 正人 | 設立／昭和58年6月15日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-528-1131 FAX／042-528-1892 資本金／5千万円 当金庫出資比率／74.8% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ▶生産用、医療用、事務用、その他営業用に供する車両、機械、 器具、設備などの動産リース ▶電子計算機ソフトウェアの販売および賃貸 常勤役員／代表取締役 杉本 浩二 専務取締役 保坂 正憲 | 設立／昭和60年6月3日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-524-6311 FAX／042-529-6063 資本金／1千万円 当金庫出資比率／51% 子会社出資比率／49% 主な業務内容／ ▶住宅金融に係る信用保証業務および信用調査業務 常勤役員／代表取締役 内海 義一 |

店舗一覧(80カ所)

平成27年5月末現在

| 店舗名 | 所在地 | 電話 | 店舗名 | 所在地 | 電話 | | | |
|---------|-----------------|----------------------|---------------|--------------|------------------|----------------------------|------------------------------|--------------|
| 立川 | 本店 | 立川市曙町2-8-28 | 042-526-7700 | 多摩 | 永山支店 | 多摩市永山1-5 ペルブ永山 | 042-356-2511 | |
| | 立川ターミナルビル出張所 | 立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101 | 042-527-6911 | | 多摩センター支店<サクセシア> | 多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩4F | 042-389-1121 | |
| | 南口支店 | 立川市柴崎町3-5-22 | 042-528-2211 | 国立 | 国立支店 | 国立市中1-9-52 | 042-574-1111 | |
| | 東立川支店 | 立川市羽衣町1-19-6 | 042-524-0611 | 東大和 | 東大和支店 | 東大和南南5-65-2 | 042-564-7111 | |
| | 錦町支店 | 立川市錦町3-6-9 | 042-528-0511 | 武蔵村山 | 村山支店 | 武蔵村山市学園3-101-1 | 042-565-9111 | |
| | 栄町支店 | 立川市栄町2-66-1 | 042-536-9711 | | イオンモールむさし村山出張所 | 武蔵村山市榎1-1-3-1002 | 042-562-5991 | |
| | 砂川支店 | 立川市砂川町4-2-3 | 042-535-4411 | 残堀支店 | 武蔵村山市残堀1-33-1 | 042-569-2111 | | |
| | 富士見町支店 | 立川市富士見町4-9-22 | 042-528-1741 | 日野 | 日野支店 | 日野市日野本町4-3-6 | 042-581-7311 | |
| | 幸町支店 | 立川市幸町1-25-15 | 042-535-5311 | | 南平支店 | 日野市南平7-17-72 | 042-593-2111 | |
| | 武蔵野 | 成蹊学園前支店 | 武蔵野市中町3-29-12 | | 0422-54-3321 | 豊田支店 | 日野市豊田3-41-7 | 042-586-6111 |
| 武蔵境南口支店 | | 武蔵野市境南町2-9-3 | 0422-32-2221 | | 豊田北口支店 | 日野市多摩平2-3-2 | 042-581-2123 | |
| 西出張所 | | 武蔵野市境南町3-15-23 | 0422-33-2111 | | 平山支店 | 日野市平山5-13-2 | 042-593-1611 | |
| 武蔵野支店 | | 武蔵野市西久保1-6-27 | 0422-54-1211 | | 高幡不動支店 | 日野市高幡1008-3 | 042-591-8911 | |
| 吉祥寺支店 | 武蔵野市吉祥寺本町1-10-5 | 0422-21-3741 | 八王子 | | 八王子駅前支店 | 八王子市安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F | 042-621-5711 | |
| 境支店 | 武蔵野市境2-11-23 | 0422-54-1331 | | | 西八王子支店 | 八王子市千人町3-2-16 | 042-664-6611 | |
| 三鷹 | 三鷹下連雀支店 | 三鷹市下連雀1-9-15 | | | 0422-44-2121 | 宇津木支店 | 八王子市石川町94-6 | 042-643-5411 |
| | 三鷹駅前支店 | 三鷹市下連雀3-26-9 | | | 0422-47-7385 | 宇津木台出張所 | 八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F | 042-696-0411 |
| 西東京 | 田無支店 | 西東京市田無町4-25-5 | | 042-463-1121 | 京王八王子支店 | 八王子市明神町2-27-6 | 042-648-5611 | |
| | ひばりが丘支店 | 西東京市ひばりが丘北3-4-7 | | 042-423-3111 | 八王子四谷支店 | 八王子市大楽寺町510-1 | 042-621-3721 | |
| 調布 | 調布支店 | 調布市国領町1-9-8 | | 042-482-6121 | 中野山王支店 | 八王子市中野山王1-3-1 | 042-621-3111 | |
| | 調布北口支店 | 調布市布田1-45-6 | | 042-482-8176 | 八王子中央支店 | 八王子市八日町1-16※ | 042-623-0111 | |
| 小金井 | 小金井支店 | 小金井市本町2-5-4 | | 042-385-1111 | 八木町支店 | 八王子市八木町4-1 | 042-623-3311 | |
| | 小金井南口支店 | 小金井市中町4-14-7 | | 042-384-5111 | 高尾支店 | 八王子市高尾町1608 | 042-661-3143 | |
| 東久留米 | 東久留米支店 | 東久留米市本町1-3-1 | 042-477-2111 | 中野支店 | 八王子市中野上町4-35-17 | 042-626-5211 | | |
| 国分寺 | 国分寺支店 | 国分寺市本町3-11-12 | 042-321-4141 | 大和田支店 | 八王子市大和田町5-3-24 | 042-646-1021 | | |
| | 西国分寺支店 | 国分寺市泉町3-17-10 | 042-326-1511 | 片倉支店 | 八王子市片倉町633-3 | 042-636-8511 | | |
| | 国分寺南口支店 | 国分寺市南町3-19-8 | 042-322-9111 | めじろ台支店 | 八王子市めじろ台3-1-1 | 042-666-4511 | | |
| | 恋ヶ窪支店 | 国分寺市戸倉1-3-4 | 042-328-3011 | 高倉支店 | 八王子市高倉町51-22 | 042-648-6211 | | |
| 小平 | 小平支店 | 小平市小川西町4-14-16 | 042-341-3131 | 恩方支店 | 八王子市西寺方町72-1 | 042-652-1311 | | |
| | 学園東支店 | 小平市学園東町2-12-15 | 042-345-5511 | 散田支店 | 八王子市散田町3-9-15 | 042-666-5311 | | |
| | 一橋学園支店 | 小平市学園西町2-13-33 | 042-346-2111 | 昭島支店 | 昭島市玉川町4-5-3 | 042-545-5111 | | |
| 東村山 | 花小金井支店 | 小平市花小金井南町1-13-19 | 042-465-2233 | 拜島支店 | 昭島市松原町4-13-20 | 042-545-4111 | | |
| | 東村山支店 | 東村山市野口町1-11-17 | 042-396-5551 | 郷地支店 | 昭島市郷地町2-32-16 | 042-546-4111 | | |
| 府中 | 秋津支店 | 東村山市秋津町5-35-23 | 042-395-7221 | 昭島駅前支店 | 昭島市昭和町2-5-15 | 042-546-4311 | | |
| | 府中支店 | 府中市宮西町1-5-1 | 042-366-8211 | 福生支店 | 福生市本町24 | 042-553-6111 | | |
| | 中河原支店 | 府中市住吉町5-2-1 | 042-366-3311 | 瑞穂支店 | 西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2 | 042-556-4111 | | |
| | 北府中支店 | 府中市新町1-65-1 | 042-367-1311 | 羽村支店 | 羽村市五ノ神1-2-6 | 042-555-3111 | | |
| | 北山支店 | 府中市北山町2-22-7 | 042-573-4711 | あきる野 | 羽村支店 | あきる野市野辺539-1 | 042-559-3111 | |
| 多摩 | 東府中支店 | 府中市清水が丘3-25-1 | 042-367-5211 | あきる野支店 | あきる野市秋川2-10-3 | 042-550-3111 | | |
| | 桜ヶ丘支店 | 多摩市一ノ宮3-1-5 | 042-374-2781 | 相模原 | 相模原支店 | 相模原市中央区相模原5-10-10 | 042-756-7111 | |

※建替のため仮店舗住所を記載しています。

たましんプロフィール・役員一覧・連結される子会社・店舗ネットワーク

● 店外キャッシュサービスコーナー (59カ所)

平成27年5月末現在

| | | | | | | | |
|------|---------------|---------------|--------------|------------------|----------------|----|--------------|
| 立川 | 高島屋立川店内 | 小平 | プリヂストン小川東町 | 国立 | さえぎ国立店前 | 昭島 | 昭島市役所内 |
| | 立川市役所内 | | いなげや小平学園西町店前 | | フレスポ国立南 | | いなげや昭島中神店向かい |
| | いなげや幸店前 | | 西武国分寺線小川駅前 | イトーヨーカドー東大和店内 | 昭島駅北口前 | | |
| | いなげや立川栄町店前 | いなげや小平小川橋店 | BIGBOX東大和店内 | イオン昭島ショッピングセンター内 | | | |
| | マルエツ武蔵砂川店前 | いなげや東村山市役所前店内 | ダイエー武蔵村山店内 | エコス拝島店前 | | | |
| | 京王ストア立川店前 | 府中 | ヤマダ電機府中店前 | 日野 | スーパーアルプス日野店前 | | イトーヨーカドー拝島店内 |
| | 多摩モノレール立川南駅前 | | 京王ストア栄町店前 | イトーヨーカドー八王子店内 | スーパーアルプス宇津木台店前 | | 拝島駅構内 |
| | 伊勢丹立川店前 | | 府中駅南口くる内 | 京王八王子駅前 | ジョイフル本田瑞穂店内 | | ヤオコー西武立川駅前店 |
| | 若葉ケヤキモール内 | | MINANO分倍河原店内 | 西八王子駅前 | いなげや羽村富士見平店前 | | |
| | 西国立駅前 | | いなげや府中浅間町店内 | 曙町1丁目バス停前 | 羽村 | | 羽村駅西口 |
| 立川北口 | 府中市役所内 | | 京王山田駅前 | あきる野 | いなげやあきる野雨間店前 | | |
| 武蔵野 | いなげや武蔵野関前店内 | 府中駅構内 | 日の出 | あきる野市役所内 | | | |
| 三鷹 | コモディイイダ三鷹店向かい | オリンピック国立店前 | | イオンモール日の出内 | | | |
| | Jマート三鷹店内 | 国立市役所内 | | | | | |
| 東久留米 | QRUNE東久留米店内 | 国立旭通り | | | | | |

● たましんすまいるプラザ

| 店舗名 | 営業時間 | 休業日 | 電話 |
|--|------------------------------------|--------------------------|---|
| たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階) | 平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時 | 祝日・12/31～1/3 | 0120-789-440 |
| たましんすまいるプラザ武蔵村山・保険なっ得館 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横) | コンサルティングブース クイックサービス窓口 | 午前10時～午後7時 午前10時～午後3時 | 12/31～1/3 土・日・祝日・12/31～1/3 |
| たましんすまいるプラザ立川 (JR立川駅 ルミネ立川地下1階) | コンサルティングブース クイックサービス窓口 | 午前10時～午後7時 午前10時～午後6時 | 12/31～1/3・ルミネ立川休業日 土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日 |
| たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階) | 平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時 | 祝日・12/31～1/3 | 0120-771-313 |
| たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階) | 平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時 | 祝日・12/31～1/3 | 0120-778-480 |
| たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店 サザンスカイタワー八王子1階) | 平 日:午前9時～午後7時 土・日・祝日:午前10時～午後7時 | 12/31～1/3 | 0120-530-711 |
| たましんすまいるプラザ多摩センター (多摩センター支店 京王プラザホテル多摩4階) | 午前9時～午後5時 | 12/31～1/3 | 0120-112-790 |
| たましんすまいるプラザ府中 (府中支店1階) | 平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時 | 祝日・12/31～1/3 | 0120-009-246 |
| たましんすまいるセンター (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階) | 平 日:午前9時～午後5時 | 土・日・祝日・12/31～1/3 | 0120-778-289 |

● 外貨両替専門店舗

| 店舗名 | 営業時間 | 休業日 | 電話 |
|--|---------------------------------------|---------------------------|--------------|
| たましんワールドキャッシュセンター (JR立川駅 ルミネ立川9階パスポートセンター前) | 午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで | 土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日 | 042-523-0057 |

● その他の施設

| 店舗名 | 営業時間 | 休業日 | 電話 |
|--|-------------------|------------------------------|---------------------------------|
| たましんインキュベーション施設 ブルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階) | 4階事務局 7階専有スペース | 午前10時～午後6時30分 入居者24時間利用可能 | 土・日・祝日・12/29～1/3 入居者365日利用可能 |
| たましん事業支援センター (Winセンター) (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階) | 午前9時～午後5時 | 土・日・祝日・12/31～1/3 | 0120-778-265 |
| たましん事業支援プラザ (Winプラザ) (京王プラザホテル多摩3階) | 午前9時～午後5時 | 土・日・祝日・12/31～1/3 | 042-389-1133 |

たましんレポート 2015

【第82期 業務のご報告】

多摩信用金庫

〒190-8681

東京都立川市曙町2丁目8番28号

TEL: (042) 526-1111 (大代表)

http://www.tamashin.jp

お問い合わせ

お客さま照会センター

● 本誌に関するお問い合わせ、ご意見は ● 出資、会員に関するお問い合わせは

☎ 0120-187-329

☎ 0120-077-441

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っております。本誌についてのアンケートを掲載しておりますので、ホームページから「たましんレポート」で検索してください。多くの皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。



お客さまの幸せづくり

たましん

発行:平成27年6月